

## 2 μm 逆相カラム YMC-UltraHT シリーズの上手な使い方

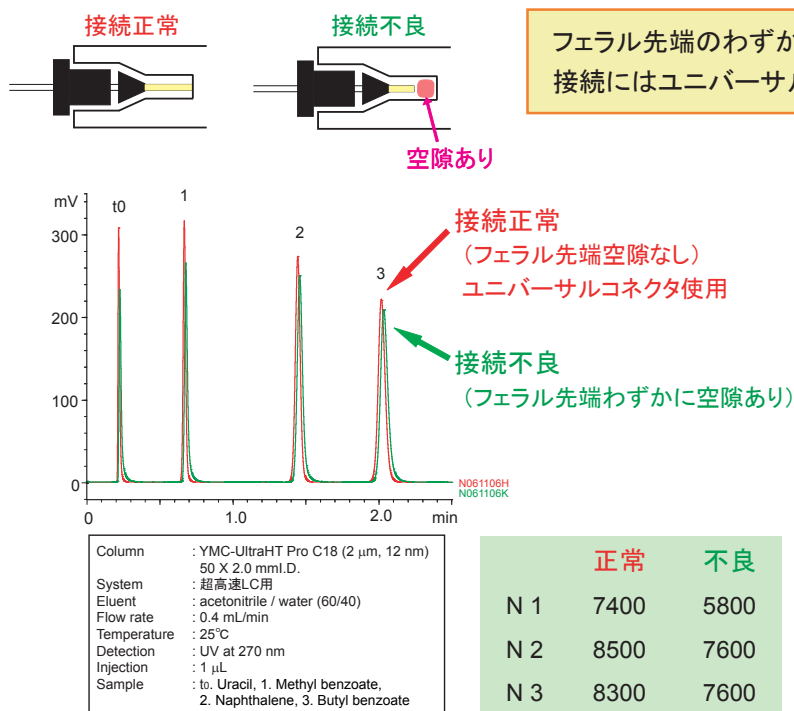
F070710B

YMC-UltraHT シリーズは超高速LCに最適な新開発2 μm逆相カラムで、分離を損なわず分析時間を大幅に短縮することができます。ただし、保持時間が短いピークはカラム外拡散の影響を受けやすいため、使用環境によってはカラム本来の性能を発揮させることができない場合があります。

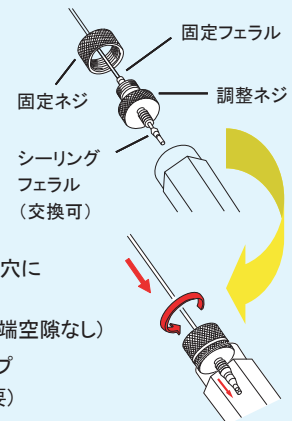
カラム外拡散を小さくするために、接続状態や配管内径等に注意したシステムボリュームの低減が必要です。(使用環境の最適化についてはHPLC DATA SHEET No.F070710C, F070711Aでもご紹介しています)

### カラムへの接続状態が与える影響

YMC-UltraHTカラムの接続タイプは、ウォーターズタイプです。カラムの接続においてフェラル先端に空隙があると、段数低下やテイリングなどの原因となります。空隙が生じないように配管のフェラル先端長に注意して接続してください。確実な接続には、常に最適な状態で接続が可能なユニバーサルコネクタ(XRSFS520)が便利です。



### ユニバーサルコネクタ



ユニバーサルコネクタ シングルタイプ  
製品番号 XRSFS520  
外径 1/16", 内径 0.127 mm, 長さ 20 mm  
耐圧 70 MPa

### 配管の内径が与える影響

配管の内径も分離に影響します。配管内径を小さくしてシステムボリュームを低減することで最高のパフォーマンスを得ることができます。

